

平成29年度第1回学校協議会

開催日時：平成29年6月12日（月） 15：30 ～ 17：00

開催場所：大阪府立布施工科高等学校 3F 会議室

参加者： 本校校長 植田 篤司
委員 東崎 康嘉 近畿大学理工学部 教授（協議会会長）
正木 猛司 本校同窓会長・正木建設株式会社代表取締役
（協議会会長代理）
阪上 義治 東大阪商工会議所 理事・事務局長
北山真由美 本校 PTA 会長
川野 充信 八尾市商工会議所 所長代理
辰巳 治 介護老人保健施設プレジャーライフ 事務長

※教頭：資料の確認

1. 学校長挨拶
2. 委員の紹介
3. 学校協議会 実施要項
4. 会長の選出
5. 事務局メンバーの紹介

6. 平成28年度学校経営計画 取組み結果について

A 中核教育活動

B 拡張教育活動

C アウトプット対象施策

D インプット対象施策

E 広報・渉外活動施策

F リスクマネジメント施策

7. 平成28年度学校経営計画について

※ 委：協議会委員 事：事務局(学校側) アンダーライン部：提言

委：社会で活躍できる基本とは、具体的にはどのような事でしょうか？

事：本校の場合は、ものづくりの基本として 5S、これに加えて、挨拶と安全（2A）。そのうえで、文科省の「確かな学力、豊かな心、健やかな体」。また、資格検定をしっかりと取っていこう。そのうえで、インターンシップということで、社会人としての基本へつなげる。これは企業が大事にしている事だから評価を頂いている。基本は職場を意識しながら、全教員が指導している。

委：コミュニケーション力というのはどのような事ですか。

事：インターンシップが良い例。2年生で実施。3日から5日間、知らないところで、自分の親以上年の離れた人と仕事の現場を体験し、コミュニケーションを取り、どうやればうまくいくかを体験。それ以外には、多くの企業の方に本校へ来ていただき、それにより、年の離れた達人と、どうやって付き合うかを体験する。外部の方々の刺激はすごく大きい。挨拶に始まり挨拶に終わるが、それ以外に、日々接している中で自分がどうふるまえば良いかを体得していく。

委：学校 Web サイトの拡充で色々発信。工科高校のウェブサイトは硬い感じですが、おもしろい技能者のお話みたいなのが発信されていけば良いのでは。

委：マイプレ東大阪というサイトが非常に協力的で、去年では文化祭、直近では野球部の大会優勝の様子がアップされておりました。主にご覧になった方は、東大阪・八尾地域の住民の方々と、しかも30代から40代の女性の方が多い、まさにお母さま世代です。

委：去年、吉本の…あれも非常に良いと思います。

事：あれは、国土交通省の一過性のプログラムです。

8. その他

平成29年度第2回学校協議会

開催日時：平成29年11月1日（月） 15：30 ～ 17：00

開催場所：大阪府立布施工科高等学校 3F 会議室

参加者： 本校校長 植田 篤司

委員 東崎 康嘉 近畿大学工学部 教授（協議会会長）

正木 猛司 本校同窓会長・正木建設株式会社代表取締役

辰巳 治 介護老人保健施設プレジャーライフ 事務長

※教頭：資料の確認

1. 学校長挨拶

2. 平成29年度学校経営計画 進捗状況

A 中核教育活動 B 拡張教育活動

C アウトプット対象施策 D インプット対象施策

E 広報・渉外活動施策 F リスクマネジメント施策

※ 委：協議会委員 事：事務局(学校側) アンダーライン部：提言

委：基礎学力の向上に対する取り組みについて障害の割合はどの程度に見ているか

事：保護者からの要望と教員の観察でリストアップし、わかりやすい授業に役立てるため、各教諭の工夫を見える化している。入学時の学力が多少困難でも、レベルアップをしていく。専門は英数国だけでははかれない学力がある。また、ユニバーサルデザインはすべての授業・実習が対象で、わかりやすく・全員がわかるが目標。資格指導などは、マンツーマンに近いものもある

委：部活動と成績の関係は？

事：成績の上位だけではなく、意欲を持ってやっている、継続してやるのが力になる。

委：ある部活では、文化祭前に挨拶をしにきてくれた。暑い中、知っている子が走ったり一所懸命取り組んでいる事が部活動の成績につながっていると思う

委：ホームページ(HP)が最近かわっているが

事：ガイドを中心にした。パンフレットも変えた。パンフレットで飛行機が折れるので小学生にも好評である。

委：昔から手に職をつけるという言葉があるが、キャッチフレーズにしてHPに載せてはどうか？

3. 進路状況について

- ・進路決定状況 10/20 段階の数値。求人 1034 票、860 社、指定校求人 600 社超え、来客数 450 社、昨年度から顕著に求人数増加、現在でも求人が来る。内定 97%こえた。
- ・NPO法人 JAE（キャリア教育を推進する団体）からインターンシップの取り組みで取材をうける。本校インターンシップは地元 80 社に協力いただき各社複数名、200 名以上参加。生徒への取材

から「目標が定まり・どうすればそのような企業に入れるかの気付きにつながった」、朝の学習につながった。

- ・朝学習の報告は1ステージ約10回、1/3の生徒が参加2年生の1月からスタート、セカンドステージは3年生4月、サードステージは直前。

4. その他

平成29年度第3回学校協議会

開催日時：平成30年2月21日（水） 15：30 ～ 17：00

開催場所：大阪府立布施工科高等学校 3F 会議室

参加者： 本校校長 植田 篤司
委員 東崎 康嘉 近畿大学工学部 教授（協議会会長）
阪上 義治 東大阪商工会議所 理事・事務局長
北山真由美 本校 PTA 会長
川野 充信 八尾市商工会議所 所長代理
辰巳 治 介護老人保健施設プレジャーライフ 事務長

※教頭：資料の確認

1. 学校長挨拶
2. 平成29年度学校経営計画 達成状況報告

A 中核教育活動 B 拡張教育活動

C アウトプット対象施策 D インプット対象施策

E 広報・渉外活動施策 F リスクマネジメント施策

3. H29 学校教育自己診断の結果と分析
4. 学校運営協議会について
5. H30 学校経営計画及び学校評価（案）について
6. その他

※ ：協議会委員 ：事務局(学校側)

：部活動/同好会活動の成績が素晴らしいが、教員数が増えて指導を強化しているのかと思いきや、逆に教員数は減少していて教員努力による人間性を育てる指導等が結実していると聞き感心した。

：東大阪市同様八尾市ものづくり企業が元気なので、労働局や大学そして工科高校と連携して積極的に発信していきたい。

：ものづくりの技能を有する人の認知度を高めることが必要と考える。ものづくりで表彰を受けた方々から中学生及びその保護者に語りかける場などはどうか。

：卒業生が働いている企業からのPR。特に従業員の子どもさんから「うちのとうちゃん、かあちゃんが働いている会社、良いよ」というのも一つのアイデアである。

：学校教育自己診断で生徒の肯定率が高い項目があるが、他校平均がわかればそこを訴求すると良いと思う。

：次年度学校運営協議会となり、「教職員の任用に関して教育委員会規則に定める事項について、教育

委員会に意見を述べることができる」とあるが、年3回トータル数時間で判断して意見を述べるというのは難しいのではないか。もっと協議会の時間を増やせばよいのかもしれないが、そうすると我々委員も大変になる。

- 委：同学校運営協議会において「学校運営に関する意見を教育委員会又は校長に述べるができる」は今まで通りで、この学校経営計画中期目標の中で示されているのは、社会との関わりがあるからとか、世間の流れというのがあるから、遅刻、就職など教育について私たち委員も意見を述べられる。ただ、教職員の任用となると簡単ではない。
- 委：同学校運営協議会において「校長が作成する学校運営の基本方針を承認する」は計画提示、進捗状況、達成状況とこれまで通りでやってもらったら良いと思う。